

## 浮遊粒子除去評価試験

### 目的

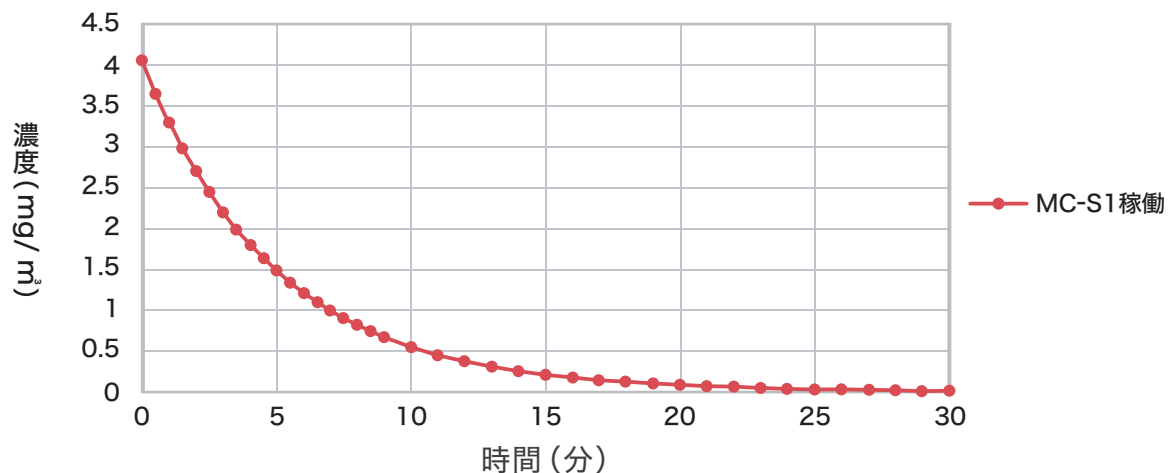
空気消臭除菌装置によって1m<sup>3</sup>空間の浮遊粒子に対する除去効果を評価する。

### 試験方法

- ①試験機関：株式会社フジコー若松響工場
- ②識別番号：—
- ③試験種類：捕集
- ④対象分類：粒子
- ⑤試験対象：PM2.5
- ⑥試験品：空気消臭除菌装置：MC-S1（ブルーデオ）
- ⑦試験条件：光源（ブルーデオに内蔵）風量（運転モード”強” 0.4 m<sup>3</sup>/min）  
：チャンバー容積（1m<sup>3</sup>）  
：測定装置柴田科学製デジタル粉塵計 LD-5Rにて
- ⑧試験方法：1 m<sup>3</sup>試験空間内でブルーデオを強モードで稼働し経過時間ごとに粉塵濃度を測定  
JEM1467「家庭用空気清浄機」を参考

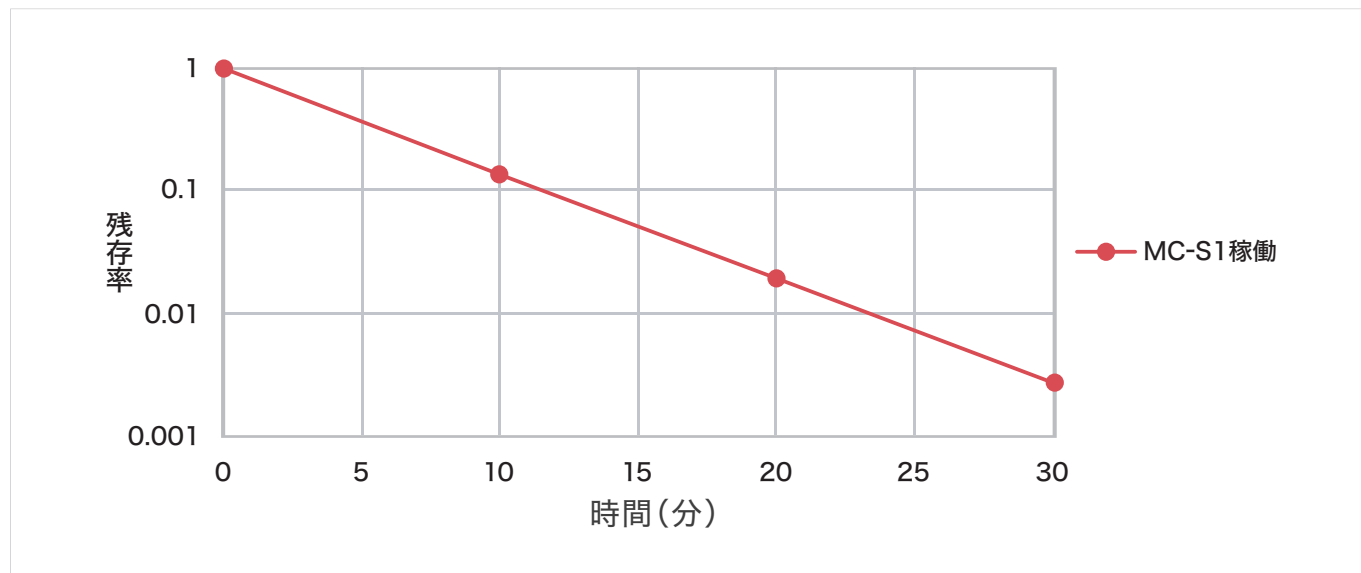
### 試験結果

MC-S1による経過時間ごとの粉塵濃度を示した。



## 経過時間ごとの粉塵濃度の残存率を示した。(%)

	0分	10分	20分	30分
残存率	100%	13%	2%	0.3%



本試験によって得られた試験品による残存率は30分で0.3%となった。

また、減少率が99%となる時間は、22.5分であった。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。